

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場取引所 大

上場会社名 アールビバン株式会社
 コード番号 7523 URL <http://www.artvivant.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室マネージャー
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 野澤 克巳
 (氏名) 樋口 弘司

TEL 03-5783-7171

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,311	△16.9	90	△56.1	124	△31.3	160	—
23年3月期第1四半期	1,577	△6.5	205	△33.4	181	△35.5	6	△95.7

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 140百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △19百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	12.25	—
23年3月期第1四半期	0.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第1四半期	16,764		12,653		75.5
23年3月期	16,759		12,577		75.0

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 12,653百万円 23年3月期 12,577百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		0.00	—	10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,870	△10.8	230	△48.7	270	△38.2	270	—	20.65
通期	5,620	△8.7	520	—	570	—	460	—	35.18

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	15,463,816 株	23年3月期	15,463,816 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	2,386,546 株	23年3月期	2,386,546 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	13,077,270 株	23年3月期1Q	13,104,246 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.311「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(注)お問合せ先について

弊社では、誠に勝手ながら、平成23年8月10日(水)から8月16日(火)までの間は夏期休暇をいただいております。

当該期間のお問い合わせにつきましては、下記の電話番号にて対応させていただきます。

電話番号:080-5199-9887

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年3月に発生した東日本大震災により大きな打撃を受け、直接的被害のみならず、サプライチェーンの寸断、消費の自粛、電力不足や原発問題等により大きく落ち込むこととなりました。その後、消費マインドや生産活動は徐々に回復しつつあり、持ち直しの動きが見られるものの、依然厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは引き続き、「アート関連事業」に経営資源を集中させ売上の増加に注力するとともに、販売費及び一般管理費の削減に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,311百万円（前年同期比16.9%減）、営業利益90百万円（同56.1%減）、経常利益124百万円（同31.3%減）、四半期純利益160百万円（前年同期は6百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

◆アート関連事業

当社グループの主力事業である絵画等販売事業におきましては、新規顧客獲得に主眼をおいた営業活動に注力するとともに、会場運営費・広告宣伝費を中心とした経費の削減や効率化に取り組んでまいりました。

しかしながら、当第1四半期連結累計期間において、美術品販売事業の売上がなかったこと等により、売上高は802百万円（同19.1%減）、営業利益は51百万円（同48.1%減）となりました。

◆金融サービス事業

当社グループの顧客及び一般加盟店に対する個別信用購入斡旋事業を中心に取り組んでまいりました。また、美術品担保融資事業による収益は減少いたしました。この結果、売上高は179百万円（同25.5%減）、営業利益は79百万円（同54.8%減）となりました。

◆リゾート事業

タラサ志摩ホテルの運営を引き続き「株式会社星野リゾート」の100%子会社に委託し、客室稼働率の上昇に注力してまいりました。この結果、売上高は207百万円（同8.8%増）、営業損失は50百万円（前年同期は55百万円の営業損失）となりました。

◆健康産業事業

フィットネスクラブやヨーガスタジオの新規会員獲得に主眼をおいた営業活動を推し進めてまいりました。

しかしながら、「カルナ フィットネス&スパ 柏」における東日本大震災の影響、客単価の低下及び会員獲得数の伸び悩み等により、売上高は124百万円（同20.3%減）となりましたが、経費削減効果もあり営業損失は8百万円（前年同期は24百万円の営業損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は14,692百万円となり、前連結会計年度末に比べ73百万円増加いたしました。これは主に、営業貸付金が1,181百万円、貸倒引当金が192百万円減少したものの、現金及び預金が119百万円、商品が849百万円増加したことによるものであります。固定資産は2,071百万円となり、前連結会計年度末に比べ68百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が40百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は16,764百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は3,602百万円となり、前連結会計年度末に比べ73百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が118百万円減少したことによるものであります。固定負債は508百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円増加いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が4百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は4,110百万円となり、前連結会計年度末に比べ70百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は12,653百万円となり、前連結会計年度末に比べ75百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益160百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は75.5%（前連結会計年度末は75.0%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,849,912	2,969,565
受取手形及び売掛金	5,301,505	5,315,938
営業貸付金	3,415,320	2,233,353
商品及び製品	2,515,065	3,364,079
仕掛品	5,892	11,351
原材料及び貯蔵品	30,741	29,747
前払費用	149,433	149,815
繰延税金資産	676,430	777,233
その他	263,088	237,098
貸倒引当金	△588,100	△395,747
流動資産合計	14,619,291	14,692,436
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,456,909	1,456,909
減価償却累計額	△1,017,139	△1,028,767
建物及び構築物（純額）	439,769	428,142
土地	227,722	227,722
リース資産	3,990	3,990
減価償却累計額	△266	△465
リース資産（純額）	3,724	3,524
その他	356,425	356,398
減価償却累計額	△281,165	△281,390
その他（純額）	75,259	75,007
有形固定資産合計	746,475	734,396
無形固定資産		
のれん	2,182	873
その他	29,801	27,000
無形固定資産合計	31,983	27,873
投資その他の資産		
投資有価証券	460,014	419,067
敷金及び保証金	242,991	240,133
繰延税金資産	426,732	419,146
その他	316,682	314,310
貸倒引当金	△84,592	△83,122
投資その他の資産合計	1,361,829	1,309,535
固定資産合計	2,140,288	2,071,805
資産合計	16,759,580	16,764,242

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	225,172	190,389
短期借入金	690,000	609,000
未払法人税等	200,610	82,128
割賦利益繰延	1,278,779	1,264,039
賞与引当金	60,577	80,563
返品調整引当金	43,425	32,639
その他	1,177,292	1,343,884
流動負債合計	3,675,856	3,602,644
固定負債		
リース債務	3,910	3,700
退職給付引当金	28,808	30,157
役員退職慰労引当金	340,175	344,275
資産除去債務	125,364	125,980
その他	7,469	4,209
固定負債合計	505,728	508,322
負債合計	4,181,584	4,110,967
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,656,000	1,656,000
資本剰余金	6,706,301	6,706,301
利益剰余金	5,509,901	5,604,723
自己株式	△1,328,879	△1,328,879
株主資本合計	12,543,323	12,638,146
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,672	15,128
その他の包括利益累計額合計	34,672	15,128
純資産合計	12,577,996	12,653,274
負債純資産合計	16,759,580	16,764,242

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,577,715	1,311,788
売上原価	707,243	682,190
売上総利益	870,471	629,598
販売費及び一般管理費	664,711	539,321
営業利益	205,759	90,276
営業外収益		
受取利息	129	103
受取配当金	4,893	4,893
投資事業組合運用益	—	6,586
貸倒引当金戻入額	—	29,422
その他	3,973	3,170
営業外収益合計	8,995	44,175
営業外費用		
支払利息	—	2,388
不動産賃貸費用	605	293
為替差損	20,631	6,972
投資事業組合運用損	11,599	—
その他	482	233
営業外費用合計	33,319	9,886
経常利益	181,435	124,565
特別利益		
賞与引当金戻入額	765	—
特別利益合計	765	—
特別損失		
本社移転費用	18,305	—
固定資産除却損	728	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	40,225	—
特別損失合計	59,259	—
税金等調整前四半期純利益	122,941	124,565
法人税、住民税及び事業税	57,077	50,013
法人税等調整額	59,747	△85,656
法人税等合計	116,824	△35,643
少数株主損益調整前四半期純利益	6,116	160,208
四半期純利益	6,116	160,208

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,116	160,208
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,735	△19,543
その他の包括利益合計	△25,735	△19,543
四半期包括利益	△19,619	140,664
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△19,619	140,664
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	アート関連 事業	金融サー ビス事業	リゾート 事業	健康産業 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	991,884	238,314	190,767	156,748	1,577,715	—	1,577,715
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	80	2,482	—	—	2,562	△2,562	—
計	991,964	240,797	190,767	156,748	1,580,278	△2,562	1,577,715
セグメント利益 又は損失(△)	99,603	176,316	△55,570	△24,147	196,201	9,558	205,759

(注) 1. セグメント利益の調整額9,558千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	アート関連 事業	金融サー ビス事業	リゾート 事業	健康産業 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	802,112	177,221	207,547	124,906	1,311,788	—	1,311,788
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	30	2,172	—	—	2,202	△2,202	—
計	802,142	179,394	207,547	124,906	1,313,991	△2,202	1,311,788
セグメント利益 又は損失(△)	51,696	79,761	△50,709	△8,224	72,523	17,753	90,276

(注) 1. セグメント利益の調整額17,753千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。